

平成20年度「建設技術調査研究発表会並びに工事報告会」が開催されました

去る1月30日(金)に福島市のふくしま中町会館7階大会議室において、「平成20年度建設技術調査研究発表会並びに工事報告会」が約120名の方々の参加のもとに開催されました。

根本会長あいさつの後、第1部の建設技術調査研究発表会では4部門13団体、第2部の工事報告会では1団体の発表が行われました。

外部審査員の日本大学工学部土木工学科堀井雅史教授、福島工業高等専門学校建設環境工学科根岸嘉和教授ほか当協会役員らによる審査の結果、最優秀賞に県北建設事務所、優秀賞に県中建設事務所、南会津建設事務所、奨励賞にいわき建設事務所、あぶくま高原自動車道建設事務所の研究が選ばれました。

最優秀賞

直営による測量・設計・施工を通じて見えてくるもの（土木工事のあり方、職員の技術向上手法等について）～県北建設事務所～

優秀賞

地域住民との協働による“こみち”の整備（活力ある県づくりのために、私たちは何をすべきか）～県中建設事務所～

豪雪・高齢地域における冬期歩行空間の確保について（ボランティア活動・道サポート地区充実拡大に向けた提案）

～南会津建設事務所～

奨励賞

映画ロケ地を用いたいわきのまちづくりについて

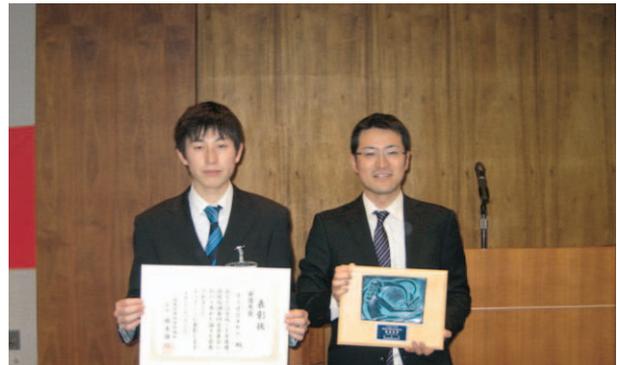
～いわき建設事務所～

景観に配慮した道路計画（36km花回廊）

～あぶくま高原自動車道建設事務所～



発表会の様子



最優秀賞受賞団体

第1部 建設技術調査研究発表会

住民参加部門

1 地域住民との協働による“こみち”の整備（活力ある県づくりのために、私たちは何をすべきか）～県中建設事務所～

2 住民意識に基づいた植栽管理の提案～喜多方建設事務所～

まちづくり（自然・景観）部門

3 地域に根付いた景観協定づくりを学ぶ～県南建設事務所～

4 ポケットパークの有効利用について～相双建設事務所・南相馬市～

5 映画ロケ地を用いたいわきのまちづくりについて～いわき建設事務所～

6 景観に配慮した道路計画（36km花回廊）～あぶくま高原自動車道建設事務所～

環境（生活環境・環境配慮）部門

7 福島県の下水汚泥処分の現状と課題について～県北流域下水道建設事務所～

8 道路における克雪方法の検討～会津若松建設事務所～

9 下水道の役割について（いま、子どもたちに伝えたいこと）～県中流域下水道建設事務所～

10 豪雪・高齢地域における冬期歩行空間の確保について（ボランティア活動・道サポート地区充実拡大に向けた提案）～南会津建設事務所～

技術の向上部門

11 直営による測量・設計・施工を通じて見えてくるもの（土木工事のあり方、職員の技術向上手法等について）～県北建設事務所～

12 勿来漁港における航路・泊地の異常埋塞はなぜおこるのか～小名浜港湾建設事務所～

13 RC造住宅における結露対策 その2～(財)ふくしま市町村建設支援機構～

第2部 工事報告会

交通安全施設等整備事業（主）いわき上三坂小野線 泉トンネル活線拡幅工事～いわき建設事務所～

六角川 床上浸水対策特別緊急事業 竣工

平成14年度から整備を進めていた六角川の「床上浸水対策特別緊急事業」は平成21年1月に竣工し、去る1月30日(金)に二本松市内において、安全祈願祭と竣工式を開催し、二本松市民の皆さんや工事関係者の方々とともに完成を祝いました。

六角川の旧河道は、断面が狭小で屈曲しており、比較的小規模な雨でも洪水が発生していたため、平成元年から阿武隈川合流点より上流へ河川改修を進めていましたが、二本松中心市街地の浸水被害を緊急的に解消する目的で平成14年度より床上浸水対策特別緊急事業を実施したものです。

沿川では二本松市の駅前周辺整備事業等により二本松中心市街地の面整備が同時に進められており、これらの整備と一体となって、二本松らしい快適で潤いのある川づくりを実施しました。

また、事業を進めるにあたっては、各種懇談会・見学会の開催、河川通水式や歩こう会等のイベントや、小学生による橋名板の揮毫といった住民参加の機会を積極的に設け、地域とともに事業を推進し完成を図ることが出来ました。

【計画概要】事業延長L=2,120m 確率1/30(時間) 総事業費89億6千万円



除幕式



竣工式



竣工

平成20年度ふくしまの棟梁コンクール表彰式が開催されました

去る1月30日(金)、福島市の杉妻会館において、「平成20年度ふくしまの棟梁コンクール表彰式」が開催されました。

このコンクールは、木造建築物の施工に携わる技能者として卓越した技能を持ち、優れた木造建築物を建設すると共に後進の指導・育成に努力している棟梁や、親方と呼ばれる方々を表彰し、広く県民にその意義を知らせることにより、優れた木造建築物の建設促進を図るとともに、木造建築物の施工に携わる技能者の地位の向上と、社会的評価の高揚並びに地域産業に携わる後継者の育成に資することを目的として実施しており、今年度で第15回を数え、今まで多数の棟梁・親方を表彰しています。

平成20年度ふくしまの棟梁コンクールは、平成20年9月1日から9月30日までに応募のあった方について、書類審査及び現地審査を行った結果、建築大工3人、左官1人、瓦葺き工1人、塗装工1人の6名の方が「ふくしまの棟梁賞」として選定されました。

また、表彰式に引き続き記念講演会が開催され、東北工業大学の高橋恒夫教授から「在方集住大工」の講演をいただき、会場に詰めかけた関係者は興味深く聞き入っていました。



表彰式



記念講演会の様子

事務局よりお知らせ

会費について： 正会員 月会費700円(全建320円+福建380円) 準会員 年会費5,000円

納入方法は、「銀行振込」または「事務局へ持参」のどちらかでお願しております。

「銀行振込」の場合 振込銀行口座：東邦銀行県庁支店 普通口座 1719 福島県建設技術協会 会長 根本博行

*手数料はご本人の負担となります。

*準会員の方は、必ずご本人のお名前でお振り込みください。

「事務局へ持参」の場合 事務局所在：福島市杉妻町2-16

県庁土木部道路整備課(本庁舎3階) 事務局員 小林晴弥

*旅費は支給できません。

◆福建のホームページをご覧ください！ <http://www.fukken.net> ◆会員へ活動のお知らせ、建設ふくしまニュース、各部の活動状況等、福建の最新情報がホームページに掲載されておりますので、ぜひ覗いてみてください。